

児童自立援助ホームAzul
平成29年度事業結果報告書

1. 施設の概要

(1) 施設の概要

- ① 施設種別 児童自立生活援助事業
- ② 所在地 〒533-0012
大阪府大阪市東淀川区大道南一丁目12番地24号
- ③ 設置・経営主体 社会福祉法人太陽社会福祉事業協会
- ④ 定員 入所5名
- ⑤ 現員 入所3名、一時保護2名（平成30年3月31日現在）

2. 施設運営基本方針

(1) 運営方針

児童自立援助ホームは、義務教育終了後に何らかの理由で自立し独りで生活せざるを得ない児童が入所する施設である。家族、家庭に恵まれず、施設で生活してきた者も多く自尊感情を持てずにいることから、まずは自分自身を大切に思えるような支援を第一に考え、職員の温かい和の中で安心して生活できる心地よい空間をつくり、自立に向けて気力と希望が育つように支援する。

3. 生活支援

(1) 目的

入所児童については、自立に向けて一人暮らしができるように日常生活が規則正しく送れ、就労が継続するような支援を行う。

(2) 行事

① 誕生日会

平成29年度に誕生日を迎えたのは本入所児童の2名、一時保護児童4名であった。誕生日には本人の希望する食事会を催し、本入所者には1人1万円以内、一時保護児童には500円以内で本人が希望する品物のプレゼントをした。

② サプライズデイ

月に1回を目安に利用者のリクエストに応じてレクリエーションとして、いきたいところに連れて行くことを目標としていたが、学校やバイトがあり皆の休日がなかなか揃わなかった為、挙行がむずかしかった。そのため、2月に泊まりでスキー旅行を挙行した。

月日	内容	場所	参加者
8月16日	焼肉、カラオケ	焼肉舞牛 ジャンボカラオケ	利用者 3名 職員 3名
11月21日	お風呂	天然温泉満月	利用者 3名 職員 1名
12月18日	食事、カラオケ	びっくりドンキー ジャンボカラオケ	利用者 1名 職員 1名
2月24、25日	スキー、スノーボード旅行	箱館山スキー場	利用者 4名 職員 2名
3月12日	食事、カラオケ	びっくりドンキー ジャンボカラオケ	利用者 3名 職員 1名
3月28日	漫画喫茶	コミックバスター	利用者 1名 職員 1名

③ クリスマス会

利用者は皆アルバイトがあったので皆が一同に集まってお祝いすることはできず、個々に食事をする形となった。プレゼントは一人 5,000 円/人の衣類とし、自分の好きなものを購入してもらった。

④ その他行事

月日	行事	内容	参加者
5月5日	子供の日	柏餅、しょうぶ湯	利用者 4名 職員 1名
5月19日	お誕生会	ケーキ	利用者 4名 職員 1名
7月14日	お誕生日会	ケーキ	利用者 4名 職員 1名
7月23日	お誕生日会	ケーキ	利用者 4名 職員 1名
8月15日	土用の丑の日	うな井	利用者 4名 職員 1名
9月10日	お誕生会	ケーキ	利用者 5名 職員 1名
10月4日	お月見	月見団子	利用者 5名 職員 1名
10月31日	ハロウィン	パンケーキ	利用者 4名 職員 1名

12月24日	クリスマス会	食事会	利用者 5名 職員 4名
1月1日	お正月	お節料理	利用者 5名 職員 1名
1月3日	初詣	大宮神社	利用者 3名 職員 1名
1月11日	お誕生会	ケーキ	利用者 5名 職員 1名
1月15日	鏡開き	ぜんざい	利用者 5名 職員 1名
2月3日	節分	食事会	利用者 5名 職員 1名
2月14日	バレンタインデー	チョコレート	利用者 5名
3月16日	お誕生会	ケーキ	利用者 5名 職員 1名

(3) 金銭管理

日常の金銭について、入所当初は施設管理とするが、日常生活の様子をみながら順次、本人管理とした。また、毎月本人と職員が相談しながら自立に向けて貯金をしてもらっている。その貯金については施設で管理をしている。

(4) 医 療

病院受診も一人で行ったことがない児童であるので何回かは付き添いを行ない、手順を教え、独りで通院できるよう支援した。受診した病院は内科、眼科。医療費については、一時保護児童は実施機関が発行する受診券にて無料となるが本入所者は自己負担。平成29年度入所児童のうち2名がアルバイト先の健康保険に加入、3名は国民健康保険に加入している。

(5) 食 事

朝食は個々の登校又は出勤時間に合わせて提供し休日は8時としているが遅くまで起きてこないことが多かった。

夕食は栄養バランスを考えて月曜日から金曜日は宅配食材を利用し、土・日は利用者の希望する食事を提供し温かみのある食事作りを心がけた。また、基本的には職員が作るが利用者にも手伝ってもらうようにした。

尚、昼食については学校があるときは昼食代として600円を支給し、バイトや学校が休みで施設にいるときには施設から提供している。

(平成 29 年度提供栄養量及び施設内基準)

平均年齢 18 歳・1 人 1 日の夕食分

	エネルギー (k cal)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (mg)
平均提供量	1025	37	34	160
基準量	1100	32	36.7	160

(6) 生活態度

平成 29 年度の在籍者については、新しく入所してきた者はなかなか施設になじめず無断外泊をする者もいたが、次第に他の慣れてきて平成 30 年 3 月 31 日現在では問題なく過ごせている。

(7) 退所時支援

退所後の生活に必要な電化製品等の購入資金として 3 万円の支給を行った。

4. アフターケア

(1) 基本方針

施設を退所した児童に対して、生活に問題が起こったときには相談を持ちかけてくることができるように、日常的に連絡を取りコミュニケーションを図る。

5. 職員研修

(外部研修)

実施月日	研修内容	研修場所	出席者数
7 月 20 日	自立援助ホーム連絡会	大阪市	職員 1 名
2 月 10、11 日	自閉症スペクトラム症の臨床	大阪市	職員 1 名
2 月 22 日	自立援助ホーム連絡会	大阪市	補助職員 1 名
3 月 24、25 日	子供の援助者の為の怒り落ち込みと上手に付き合う方法	東京都	職員 1 名

6. 安全管理

(1) 防火防災

《防災訓練実施状況》

実施月日	訓練内容	参加者数
6 月 27 日	サンシャイン Azul 合同消防訓練 (夜間想定) 消防訓練含む	職員 1 名

11月13日	サンシャイン Azul 合同消防訓練 (昼間想定) 消防訓練含む	ホーム長 1名 職員 1名 利用者 1名
--------	-------------------------------------	----------------------------

(2) 個人情報保護

個人情報保護法の適用遵守義務を受け個人情報データ、ケース記録等の管理は鍵付き書庫で特定の職員が行い、徹底した。

7. 苦情解決

(1) 基本方針

施設利用者がその苦情を公に且つ組織的に対応し、苦情内容の適切な解決に努める。

(2) 平成29年度状況

特に苦情はなしであった。